



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 1861

エポオール#40下塗

1. 一般名 浸透性変性エポキシ樹脂下塗塗料
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴 1) 素地調整が2種ケレン (ISO-St3) 3種ケレンでもすぐれた浸透性・付着性・防錆性を発揮し、塗り替え用及びブラスト処理が不可能な場合に適している。
 2) 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常にすぐれた防食性を発揮する。
 3) エアレス塗装時の作業性にすぐれ、厚塗り塗装が可能である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	20kgセット(主剤:17kg、硬化剤:3kg)				
色相	さび色、赤さび色、グレー				
光沢	つや消し				
密度 (23)	塗料	1.34			
	揮発分	0.87			
粘度(23)	97KU				
加熱残分	72%				
乾燥時間	温度	5	20	30	40
	指触	4時間	3時間	2時間	1時間
	半硬化	20時間	10時間	8時間	6時間
標準膜厚	50μm				
引火点	主剤:23、硬化剤:23				
発火点	主剤:430、硬化剤:529				
爆発限界(下限-上限)	主剤:1.1~10.9% 硬化剤:1.1~7.0%(容量)				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ISO-St3(SSPC-SP3)以上				
調合法	主剤:85部、硬化剤:15部(重量比)				
熟成時間	約30分間放置				
可使用時間	5	20	30	40	
	16時間	6時間	4時間	3時間	
塗装方法	刷毛塗り、エアレス塗装				
使用シンナー	エポオールシンナーA				
塗装法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	5~10%		5~10%	
	標準使用量	0.16kg/m ²		0.40kg/m ²	
	標準膜厚	50μm		100μm	
	ワイ管理膜厚	100μm		200μm	
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上				
	2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップ 163-517~721				
塗装間隔	温度	5	20	30	40
	最小	48時間	24時間	24時間	15時間
	最大	14日	7日	7日	7日

注) 標準使用量算出方法

刷毛塗り : 理論塗布量 × 1.3

エアレス塗装 : 理論塗布量 × 1.7

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 余り塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので、必ず規定範囲内で塗り重ねること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて清掃してから塗装すること。
- 希釈には必ずエポオールシンナーAを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオールシンナーAで洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	キシレン 10~20% イソブチルアルコール 5~10%	キシレン 20~30%
劇物表示		
エポキシ樹脂 硬化剤表示	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン

ホルムアルデヒド放散等級 : F

8. 使用上の注意 [警告]

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。